**貸金（主たる債務者＋保証人：記載例）**

　 　　（注）□欄は，該当事項にレ点を付すか，又は，■に反転させる。

**請求の趣旨**

１　□被告は，　☑被告らは，連帯して，原告に対し，次の金員を支払え。

　　金　***３００，０００***円（元本）

 　□確定利息金　　　　　　　　　円　□確定遅延損害金　　　　　　　　　　円

　　　□上記金額に対する平成年　月　日から平成年　月日まで　　　　　年パーセントの割合による金員

　　☑上記(1)の金額に対する

　　　　☑平成***２５***年***９***月***２６***日から

　　　　□訴状送達の日の翌日から

　　　支払済みまで年***１０***パーセントの割合による金員

２　訴訟費用は，□被告　☑被告ら　の負担とする。

３　この判決は，仮に執行することができる。

**紛争の要点（請求の原因）**

１　原告は，□被告　☑被告　***乙山二郎***　　　に対し，次のとおり金員を貸し渡した。

　　貸付日と金額

　　　☑平成***２５***年　***７***月　***１***日　　　金***５００，０００***円

　　　□平成　　年　　月　　日から平成　　年　　月　　日まで

　　　　　　合計金　　　　　　　　円（□別紙記載のとおり）

　　返済期の定め　☑あり

　　　　　　　　　　　□平成年　月日

　　　　　　　　　　　☑平成***２５***年　***７***月***２５***日から平成***２５***年***１１***月***２５***日　　　　　　　　　　　　　　　まで毎月***２５***日限り金　***１００，０００***円の分割払い

　　　　　　　　　　　□別紙のとおり

 　　　　　　　　　□なし

　　特　　　　約　□利息　　　（年　パーセント）

　　　　　　　　　　☑遅延損害金（年　***１０***パーセント）

　　　　　　　　　　☑期限の利益喪失の定めあり

　　　　　　　　　　　（内容　***借主が貸主に対する支払を１回でも怠ったときは，期限の利益を失う。***　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　☑被告　***丙田三郎***　　　は上記契約を連帯保証した。（☑書面あり）

３　返済状況　　　☑返済あり

　　　　　　　　　　□平成　　年　　月　　日　　　金　　　　　　　　円

 　　　　　　　　　☑平成***２５***年　***７***月***２５***日から平成***２５***年　***８***月***２５***日　　　　　　　　　　　　　　　まで合計金***２００，０００***円（□別紙記載のとおり）

　　　 □全く返済なし

４　☑期限の利益喪失日　平成***２５***年　***９***月***２５***日

５　その他参考事項

**添付書類**

□法人登記事項証明書（資格証明書）　☑契約書　□借用書　□念書　□メモ

□